

アジア太平洋エネルギー研究センター 拠出金

令和4年度概算要求額 **5.6億円（5.6億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- アジア太平洋経済協力(APEC)のエネルギー専門研究機関であるアジア太平洋エネルギー研究センター（APERC）を通じて、エネルギー安全保障の強化や低炭素技術の普及に取り組みます。
- 1. APECにおける、**エネルギー効率目標達成を支援**するため、APECに参加する国・地域の**省エネルギー・低炭素化政策の相互審査**(ピアレビュー)を実施します。
- 2. 「**APEC長期エネルギー需給見通し**」の作成や統計整備のための研修生受入・専門家派遣等を実施します。

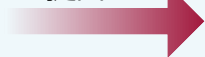
成果目標

- APEC域内における省エネルギー・低炭素化政策のピアレビューを通じて、我が国が強みを有するエネルギー技術の普及やエネルギー安全保障の強化を図ります。
- 令和17年度までに、APEC域内におけるエネルギー効率を、2005年比で45%向上することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



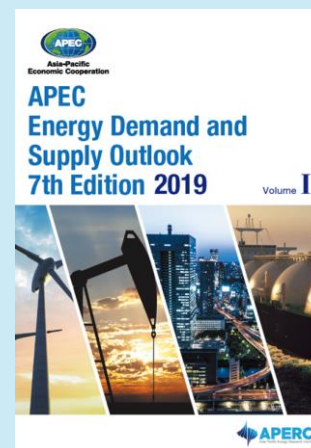
拠出金



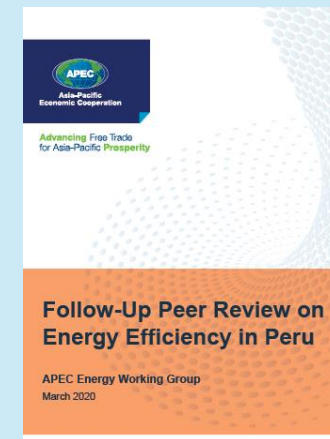
アジア太平洋エネルギー
研究センター（APERC）

事業イメージ

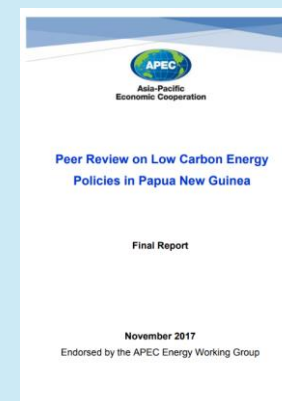
APEC長期エネルギー需給見通し
(第7版)



APEC省エネルギーピアレビュー
報告書（対象国：ペルー）



APEC低炭素政策ピアレビュー
報告書（対象国：パプアニューギニア）



(注) アジア太平洋エネルギー研究センター（APERC）は、アジア太平洋地域におけるエネルギー協力を推進することを目的として、日本の強いイニシアチブの下、平成7年11月のAPEC首脳会合（大阪）の合意に基づき、平成8年7月に設立された。